

# なぜ社会連携（シャレン！）なのか？

思想・歴史の継承と 現代的手法での推進

Jリーグの大切にしてきた理念・百年構想を社会面から推進・体現し、経営効果も得ること

強  
み

- Jリーグを応援するきっかけの48%は「地元だから」＝地域軸
- 非フットボール軸でもタッチポイントが創れ、顧客開拓につながる

課  
題

- 理念・百年構想の存在を知らない世代も出てきた
- 20,000回ものホームタウン活動の社会的意義もまだまだ知られていない
- 活動を広げようとする、資金的・人的リソース不足に直面する

機  
会

- 地方が注目される時代（国や自治体の施策、若者の関心）
- 世の中の価値観、企業の関心がソーシャルグッドに寄ってきている



発信強化

担い手確保  
(質・面拡大)

持続可能性確保  
(資金面強化)

**シャレン!**  
Jリーグ社会連携



社会的テーマ



3者以上の連携

# 社会連携（シャレン！）とは？

**シャレン！** = 社会的テーマ + 3者以上の連携

Jリーグ社会連携

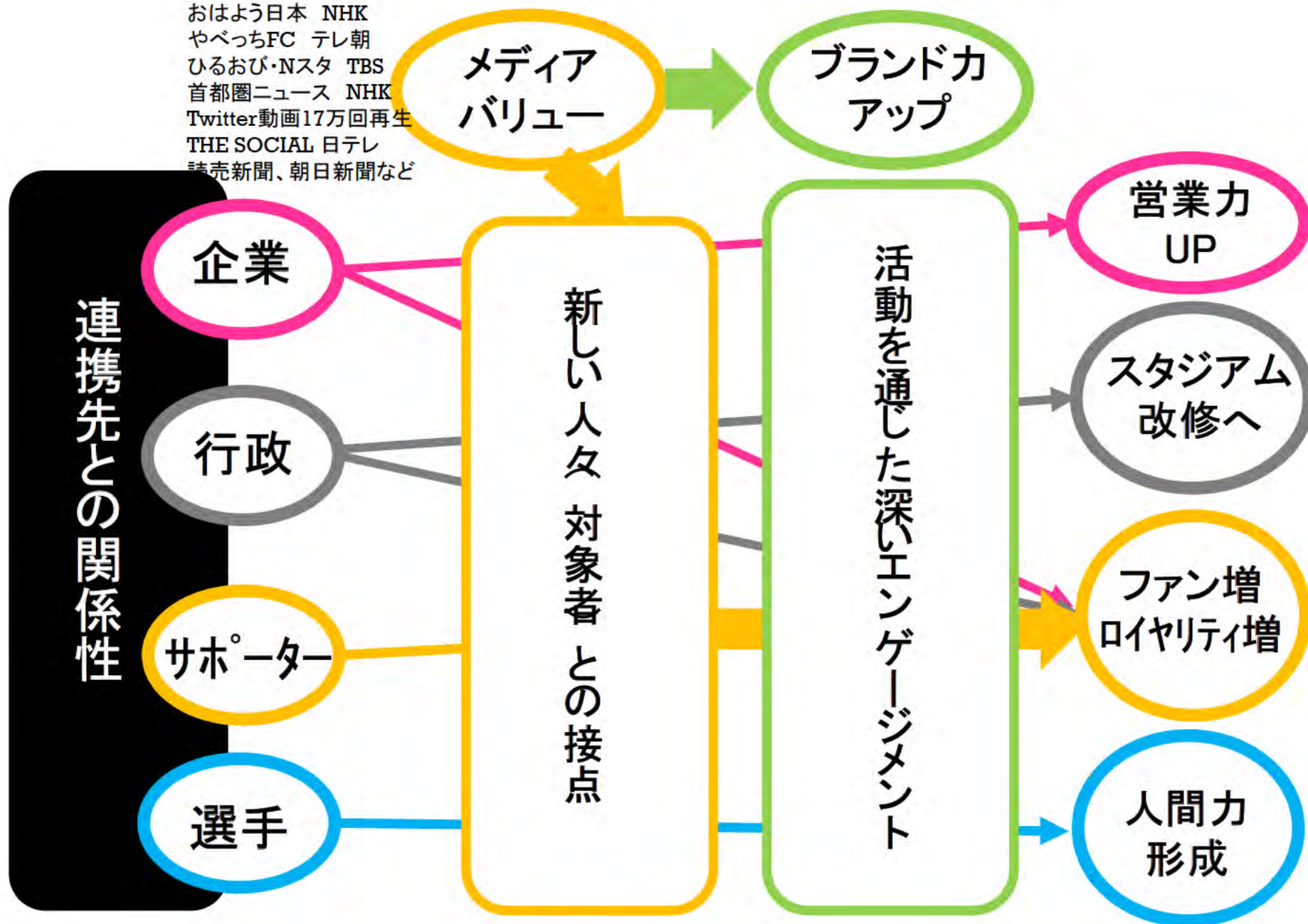


※代表的事例として映像をご覧ください

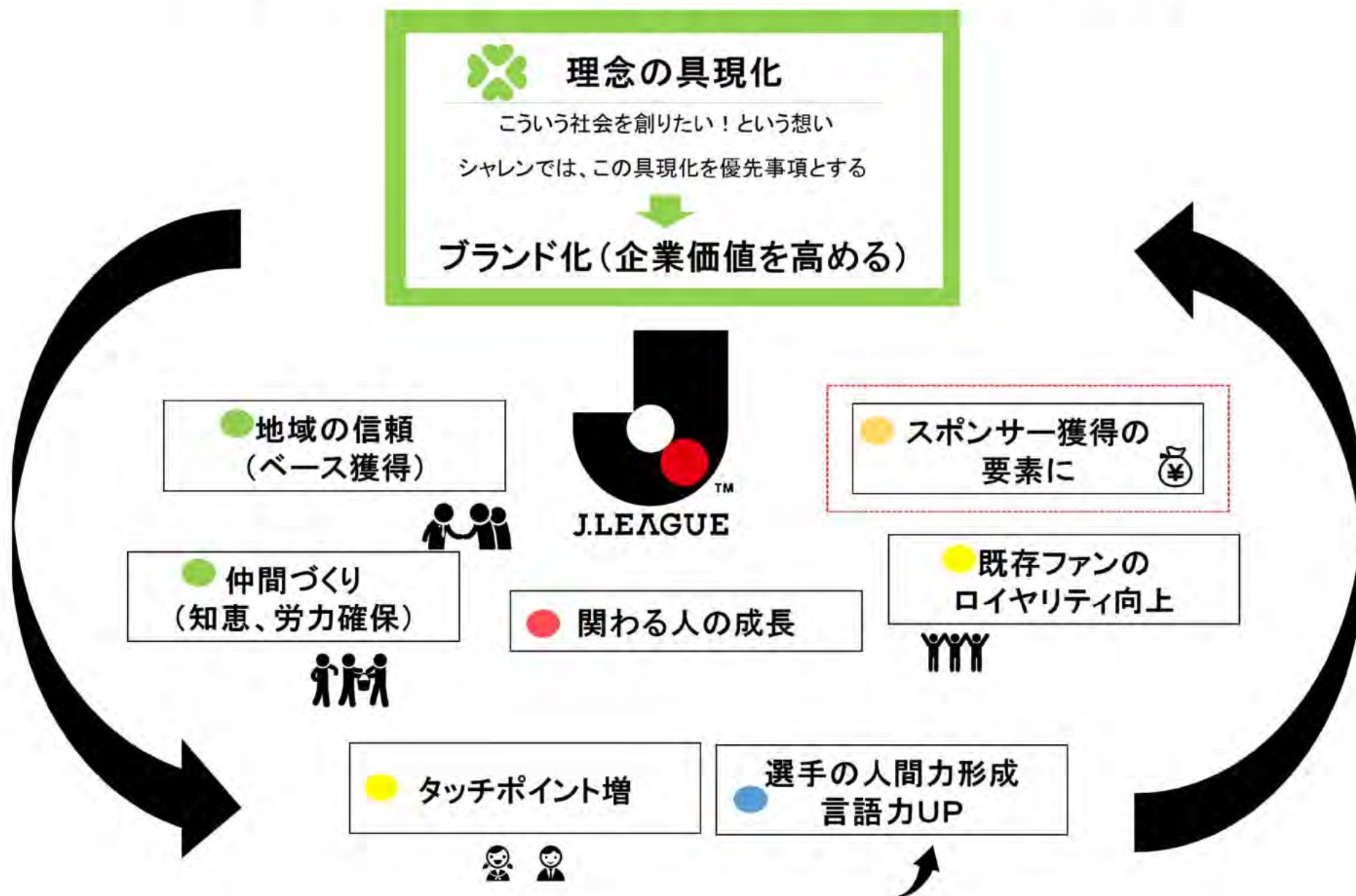


代表的事例で見る クラブの経営的効果（仮説）

おはよう日本 NHK  
 やべっちFC テレ朝  
 ひるおび・Nスタ TBS  
 首都圏ニュース NHK  
 Twitter動画17万回再生  
 THE SOCIAL 日テレ  
 読売新聞、朝日新聞など



# 社会連携（シャレン！）の経営的効果





## 2019チャレンジ！の振り返りと気づき

- 世間に提案窓口が開いた、マッチング機会の創出
- 活動事例の増加と発信の強化が進んだ
- 活動ノウハウ・Jクラブの強みの整理が進んだ

### Jリーグ・クラブのもつ強み

発信力



繋ぐ力



コミュニティ 公共財的機能



エンタメ力



活動実績



企業  
ネットワーク



各種  
ノウハウ



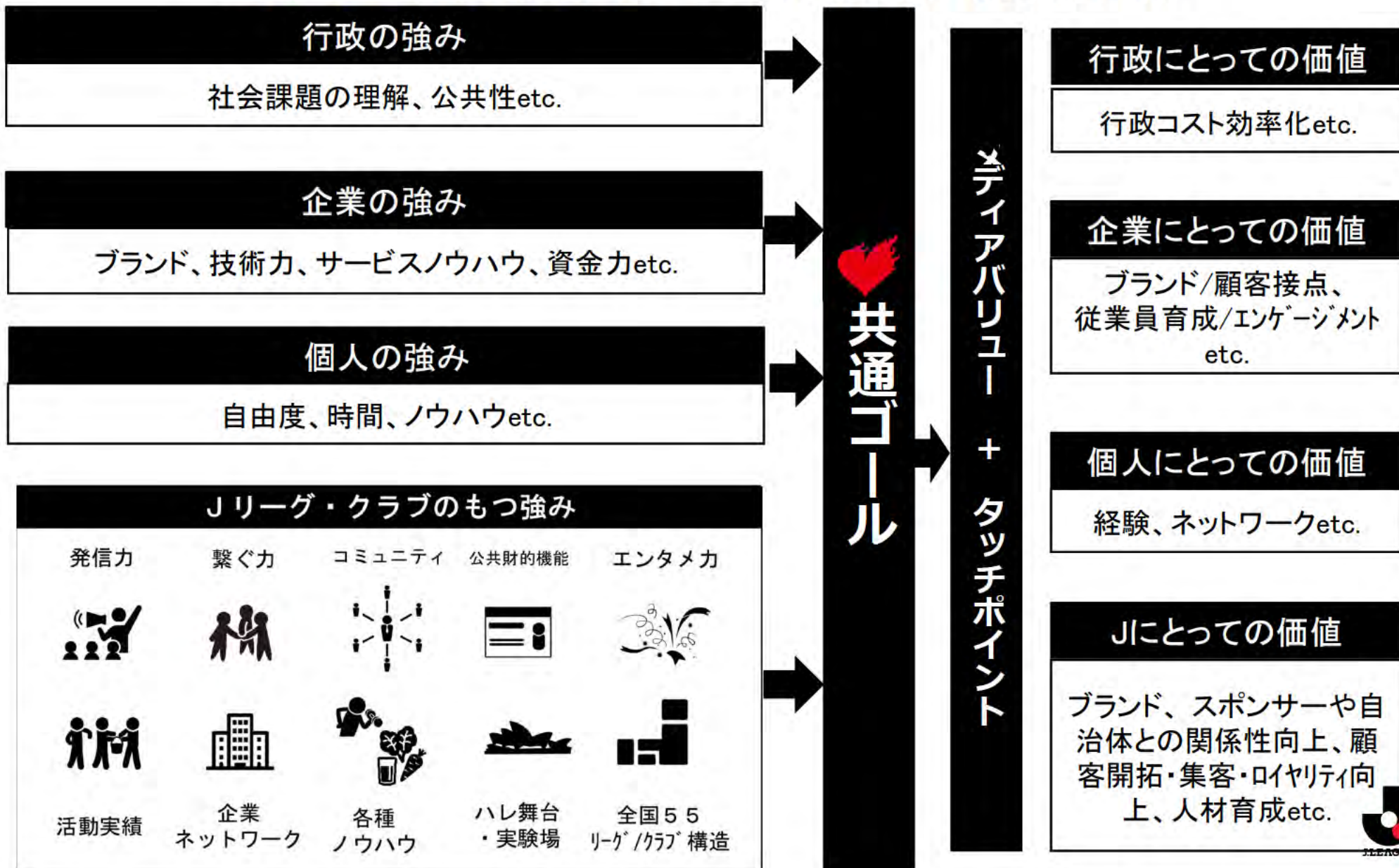
ハレ舞台  
・実験場



全国55  
リーグ/クラブ構造

※クラブの事情や案件によってつかえるものは異なるが、つかうほどインパクトは大きくなる

# シャレン！は強みを持ちより、作った価値をシェアする オフザピッチのサッカーともいえるのではないか





## 2020重点施策

- ① クラブの企画・マッチング・発信サポート
- ② シャレン！系人材の学びサポート
- ③ 社会的価値の可視化と資金調達機能強化、集客施策と連携

## シャレン！ロードマップ

